

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2007

応募要領

テーマ:

“躯体と設備をセット”で考えた、トータルでスマート(省エネルギー)な住宅(オール電化住宅)

審査体制:ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック審査委員会

委員長: 伊藤 滋 早稲田大学特命教授
副委員長: 坂本 雄三 東京大学大学院工学系教授
委員: 松村 秀一 東京大学大学院工学系教授
阿曾 香 リクルート 住宅総合研究所 主任研究員
田原 祐子 ベーシック 取締役社長

表彰対象:「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」選定の視点

“躯体と設備をセット”で考えた、トータルでスマート(省エネルギー)の性能、先進的な工夫などの観点から、「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック」を選定、表彰します。

下記、4 つ視点から、審査委員会での審議を踏まえて、トータルでスマート(省エネルギー)な住宅を選定し、表彰します。

視点1:外皮・設備の省エネルギー性能値

定められた使用条件の下で、暖冷房・給湯・換気用エネルギー消費量を算定し、省エネルギー性能値を評価

*)具体的な計算方法は「エネルギー消費量計算法の詳細」をご参照下さい。

視点2:トータルな省エネルギー性能向上のための工夫と先進性(数値で表現できない取組等)

設備・外皮設計等における工夫、空間設計の工夫

住まい方への提案(販売時、居住時)等

視点3:他の性能と省エネルギー性とのバランス・連携

快適性、安全性、耐久性、利便性、品質保証等とのバランス・連携等

視点4:応募した省エネ住宅の普及に関わる取組

コストパフォーマンス、供給量実績 等

応募資格

2007年1月1日～2007年12月31日に竣工実績(及びその予定)を持つ住宅シリーズ等

《留意点》

- (1) “住宅シリーズ”は、各社で既に設定されている商品シリーズ名でも、応募に当たり新たに設定・区分したシリーズ名等でも構いません。
- (2) エネルギー効率評価方法については、「一エネルギー消費量計算法の詳細」をご参照下さい。
*)今回は、Ⅲ地域～Ⅴ地域が対象となります。

応募方法

応募申請方法及び提出資料

応募される方は、下記 Web から、または、別紙の応募書類に必要事項を記載の上、事務局宛送付をお願いします。

《留意点》

- (1) 応募者は設計した組織、個人(設計者等を含みます。)とします。
- (2) 入賞作品は、主催、後援者の広報活動、選定委員の活動の中で紹介する場合があります。
- (3) 応募資料(応募台紙に貼り付けた写真、図面等含む)は返却致しません。
- (4) 入賞作品には、画像データ(高解像度)の提出をお願いしますので、著作権と使用許可を得た上で、データのご提供にご協力下さい。
- (5) 入賞作品の著作権は応募者に帰属しますが、その発表および雑誌等への掲載に関する優先的権利は主催者が保有するものとします。

応募期間、審査結果

◆応募締切

2007年11月30日(金)(当日必着)

◆審査結果及び表彰

審査により、“ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2007”及び“優秀賞”を選定し、表彰します。入賞者には、ロゴタイトル、楯を寄贈させていただきます。

審査結果については、入賞者へのご連絡とともに、地域開発センターホームページ、月刊『地域開発』誌上にて入賞作品、結果を発表致します。また、2008年3～4月目途に、表彰イベントを実施致します。

応募費用

5万円／シリーズ

応募書類が事務局に届き次第、費用送付用の書類をお送りします。

所定の金額を、下記、口座宛にお振り込み下さい。

□振込先口座

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店

普通口座 2045720

名称: ザイ)ニホンチイキカイハツセンター

応募先及びお問い合わせ先

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック委員会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第二文成ビル

財団法人 日本地域開発センター

TEL. 03-3501-6856 FAX. 03-3501-6855

E-mail house-of-the-year[at]jcadr.or.jp ([at]を@に読み替えてください)

<http://www.jcadr.or.jp/>

以上